

別紙様式

事前協議申出書
（有床診療所の一般病床）

令和 7 年 6 月 13 日			
(宛先) 埼玉県保健医療部長			
住所 さいたま市浦和区前地 2-3-11			
氏名（法人名） 医療法人白秀会 理事長 加藤 恵利奈			
医療法施行規則第 1 条の 1 4 第 7 項第 号に規定する有床診療所の 一般病床の設置若しくは増床について、事前協議を申し出ます。			
診 療 所 の 名 称		加藤クリニック	
診 療 所 開 設 予 定 地		さいたま市浦和区前地 2-3-11	
診療所開設の計画の内容		詳細に別紙に記入すること	
担当者	氏 名		
	所 属	事務長	
	住 所	埼玉県さいたま市浦和区前地 2-3-11	
	電 話	048-882-0034	F A X

※ ①建物配置図 ②建物平面図 ③当該診療所に勤務する医師の履歴書及び医師免許証の写し
 ④学会が認定した専門医の場合は、当該資格を証する書面の写し ⑤土地・建物に関し権原を
 有する事を証する書類の写し ⑥その他県が必要と認める書類 を添付すること

別 紙

病院開設等の計画の内容

I 開設等の計画

1 開設等の概要

病 院 の 名 称	加藤クリニック				
開 設 者	医療法人白秀会 理事長 加藤 恵利奈				
所 在 地	埼玉県さいたま市浦和区前地2-3-11				
土 地	契約予定年月 年 月 都市計画法上の区域 (市街化・市街化調整・その他) 用途地域 () 地目 ()				
	既存 1264.36 m ² (賃貸 1264.36 m ²)	新規 m ² (賃貸 m ²)	合計 1264.36 m ² (賃貸 1264.36 m ²)		
建 物	契約予定年月	7年 10月	着工予定年月	7年 11月	
	竣工予定年月	8年 2月	施行業者名	(株)岩本組 (予定)	
	構 造	既存	壁式鉄筋コンクリート造		
		新規			
	既存 2160.26 m ² (賃貸 m ²)	新規 m ² (賃貸 m ²)	合計 2160.26 m ² (賃貸 m ²)		
開設等予定年月	年 月				
診 療 科 目	変更前	産婦人科・内科・小児科			
	変更後	産婦人科・内科・小児科			
診 療 日 及 び 診 療 時 間	日曜・祝日休み 月曜～金曜日 9:00-12:00 15:00-18:00 土曜日 9:00-12:00 15:00-17:00				
管 理 者	氏名 加藤 恵利奈 医籍 第 462485 号 (H19 年 4月 10日登録)				
病 床 数	既 存	床 一般 15	床・療養	床・精神	床
		結核	床・感染症	床	)
	新 規	床 一般 4	床・療養	床・精神	床
		結核	床・感染症	床	)
	合 計	床 一般 19	床・療養	床・精神	床
		結核	床・感染症	床	)

2 開設等の必要性、病床（増床）数の積算根拠等

1. 地域医療における当該病院の役割及び病床の機能

当院は、さいたま市浦和区において産婦人科、小児科、内科を標榜し、60年にわたり地域に根差した医療を提供してまいりました。なかでも産婦人科医療を中核に据え、妊婦健診から分娩、産後ケアまでの一貫した周産期医療体制を構築し、周産期センターと連携しながら、一次医療機関としてより近い距離で母子に寄り添う医療を提供し、地域の周産期医療に貢献しております。

分娩においては、自然分娩・無痛分娩から緊急帝王切開に至るまで、院内で対応できる安全な体制を整備しており、麻酔科医と協働した無痛分娩の提供を含め、妊産婦の多様なニーズに対応できる機能を備えています。

こうした体制のもと、当院は「安心して出産できる地域の拠点医療機関」として、地域住民のみならず近隣市町からも信頼していただいております。

また、近年重要性が注目されている妊産婦のメンタルケアの観点から、当院は埼玉県地域リエゾン診療事業にも参画し、精神科医師の指導を受けながらメンタルケアに配慮した診療、また産後ケアの提供を通して

母子の孤立を防ぎ、地域と連携しながら妊娠・出産・育児まで一貫して支える体制を構築しております。

今回申請する増床は、主に分娩および出産後の入院患者に対応する産科専用病床であり、突発的な陣痛発来、妊産婦の急変などにも柔軟かつ安全に対応できる体制強化、さらに妊産婦メンタルケアの観点から産後ケアの提供体制強化を目的としております。医療安全および感染対策上、適正な病床数の確保が急務であると判断しております。

2. 病院の状況（直近1年間の実績より）

当院では、2023年に実施したクリニック建替え以降、地域からの信頼の高まりを受けて患者数が大きく増加しております。具体的には、外来患者数は2022年の28,358人から2024年には32,451人へ、分娩件数も636件から721件へと着実な増加を示し、年平均成長率は約7%に上ります。2024年実績値は、1日平均入院患者数12.7人、1日平均外来患者数112.6人、病床利用率84.7%、平均在院日数4.8日です。

特に注目すべきは、妊娠初診数の急増です。分娩予約は安全上の観点から70人／月に制限しているものの、月あたり最大135人の妊娠初診患者が来院しており、毎月50～65人が当院での分娩を希望しながらも、病床不足により他院での出産を余儀なくされている状況です。これらのいわゆる「入院困難患者」は、当院の診療需要に対して病床供給が明確に不足していることを示しています。

3. 増床の必要性及び病床数の積算根拠

現在、当院は15床で運用しておりますが、陣痛室が2室のみであることから、進行状況により分娩待機中の妊婦を病室で管理せざるを得ない場面もあり、病床利用率は84.7%と高水準です。突発的な陣痛発症が複数同時に起こる日も多く、現状の病床数では柔軟な受け入れが困難であり、安全な分娩、院内感染防止、産後ケア提供のいずれにおいても、極めて高い制約を受けているのが実情です。

現行体制では、再入院や緊急対応に備え、経産婦の早期退院を促す等の運用によって病床をやりくりしている状況にあり、もはや限界に達しております。これを改善するため、増床の必要性を以下の通り数値的に積算しております。

当院では、今後分娩予約枠を月70件から85件へと増加させる計画があり、年間では180件（15件×12か月）の分娩増加を見込んでいます。平均在院日数4.8日で換算すると、必要となる年間入院日数は180件×4.8日＝864日です。病床稼働率を80%に設定すると、 $864 \div (365 \times 0.8) \approx 2.96$ 床が追加が必要となり、安全余裕を含めて**4床の増床**が適切かつ妥当な水準であると判断いたしました。

4床増床により、19床体制とすることで、

- 緊急分娩や感染症対応の空床確保

- 待機妊婦を適切に病室で管理し、LDR室の回転効率向上
- 母体の回復や母乳育児支援のための適正な入院期間の確保

といった質的改善を実現できると考えております。

以上の状況を踏まえ、既存の15床に4床を加えた19床は、地域の実需に即した**最小限かつ合理的な病床数**であり、医療資源の適正配置の観点からも妥当な内容であると判断しております。

4. 結語

今回の増床申請は、医療資源の無秩序な拡大ではなく、明確な地域ニーズと診療実績に基づくものであり、母子の命と健康を守る周産期医療体制の安定的維持・強化に不可欠な措置です。

さいたま市をはじめとする周辺自治体において、今後ますます出産年齢の多様化や、共働き世帯の増加による妊娠・出産・育児に関する多様なニーズへの対応が求められる中、当院は引き続き周産期センターと連携しながら地域の分娩医療の受け皿として重要な役割を果たしてまいります。

つきましては、地域医療の持続的発展と住民の安心のため、今回の病床増設について何卒ご理解とご承認を賜りますようお願い申し上げます。

注 開設等の必要性及び病床（増床）数の積算根拠について、地域医療における当該病院の役割及び申請に係る病床の担う機能並びに病院の状況を踏まえ、詳細に記入すること。

なお、病院の状況として直近の1年間の1日平均入院患者数、1日平均外来患者数、病床利用率、平均在院日数、入院待ち患者の状況を必ず記入すること。

3-1 職員数

現在の職員数 (令和 7 年 6 月 13 日現在)					
職 種	定 員	常 勤	非 常 勤	常勤換算後	合 計
医 師		2	11	3.6	5.6
歯 科 医 師					
薬 剤 師					
助 産 師		7	5	3.3	10.3
看 護 師		4	1	0.6	4.6
准 看 護 師		2	3	2.4	4.4
看 護 補 助 者		3	0	0	3.0
管 理 栄 養 士			0	0	
栄 養 士					
診療放射線技師	—			—	—
診療 X 線技師	—			—	—
臨床検査技師	—			—	—
衛生検査技師	—			—	—
臨床工学技士	—			—	—
理学療法士	—			—	—
作業療法士	—			—	—
歯科衛生士	—			—	—
柔道整復師	—			—	—
事務職員	—	3	0	—	—
その他（鍼灸師）	—	1	0	—	—
〃（保育）	—	0	4	—	—
〃（ ）	—			—	—
合 計	—	22	24	—	—

注 1 定員は、医療法上の標準数とすること。

注 2 その他については、括弧内に職名を記入すること。

注 3 常勤医師等とは、就業規則で定めた一週間の勤務時間を全て勤務する医師等をいう。

なお、就業規則で定めた一週間の勤務時間が 32 時間未満の場合は、32 時間以上勤務する医師等をいう。

開設（変更）時の職員数					
職 種	定 員	常 勤	非 常 勤	常勤換算後	合 計
医 師		2	11	3.6	5.6
歯 科 医 師					
薬 剤 師					
助 産 師		10	5	3.4	13.4
看 護 師		4	1	0.6	4.6
准 看 護 師		2	3	2.4	4.4
看 護 補 助 者		3	0	0	3.0
管 理 栄 養 士					
栄 養 士					
診療放射線技師	—			—	—
診療 X 線技師	—			—	—
臨床検査技師	—			—	—
衛生検査技師	—			—	—
臨床工学技士	—			—	—
理学療法士	—			—	—
作業療法士	—			—	—
歯科衛生士	—			—	—
柔道整復師	—			—	—
事務職員	—	3	0	—	—
その他（鍼灸師）	—	1	0	—	—
〃（保育）	—	0	4	—	—
〃（ ）	—			—	—
合 計	—	25	24	—	—

4 施設の概要

区 分	既 存		開設（変更）後	
診 察 室				
産婦人科 科	3 室	29.1 m ²	4 室	37.4 m ²
小児科 科	1 室	7.4 m ²	1 室	7.4 m ²
科	室	m ²	室	m ²
科	室	m ²	室	m ²
処 置 室	2 室	14.0 m ²	2 室	14.0 m ²
調 剤 室	0 室	0 m ²	0 室	0 m ²
分 娩 / 手 術 室	1 室	22.5 m ²	1 室	22.5 m ²
X 線 室	1 室	8.8 m ²	1 室	8.8 m ²
病室（内訳別紙）	14 室	132.2 m ²	18 室	166.8 m ²
厨 房		24.2 m ²		24.2 m ²
消 毒 施 設	有 ・ 無		有 ・ 無	
給 水 施 設	有 ・ 無		有 ・ 無	
暖 房 施 設	有 ・ 無		有 ・ 無	
洗 濯 施 設	有 ・ 無		有 ・ 無	
汚 物 処 理 施 設	有 ・ 無		有 ・ 無	
L D R 室	2 室	27.8 m ²	2 室	27.8 m ²
沐 浴 / 授 乳 室	1 室	14.5 m ²	1 室	14.5 m ²
シャワールーム	1 室	13.8 m ²	1 室	13.8 m ²
機 能 訓 練 室	0 室	0 m ²	0 室	0 m ²
食 堂	0 室	0 m ²	0 室	0 m ²
ダイニングラウンジ	1 室	18.5 m ²	1 室	18.5 m ²
ナースステーション	1 室	17.5 m ²	1 室	17.5 m ²
医 局 兼 当 直 室	1 室	9.7 m ²	1 室	9.7 m ²
事 務 室	1 室	12.3 m ²	1 室	12.3 m ²
そ の 他		1807.96 m ²		1776.46 m ²
合 計		2160.26 m ²		2160.26 m ²

注1 面積については、内法による数値とすること。

(別紙) 病室の内訳 (病棟ごとに記入)

既 存				開設 (変更) 後			
病 棟 名	病室番号	病 床 数	面 積	病 棟 名	病室番号	病 床 数	面 積
	201	2	12.9		201	2	12.9
	301	1	16.0		202	1	10.4
	302	1	13.5		203	1	6.4
	303	1	14.6		205	1	6.4
	305	1	8.1		301	1	16.0
	306	1	8.4		302	1	13.5
	307	1	8.1		303	1	14.6
	310	1	9.2		305	1	8.1
	311	1	6.9		306	1	8.4
	312	1	6.9		307	1	8.1
	313	1	6.9		308	1	11.4
	314	1	6.9		310	1	9.2
	315	1	6.9		311	1	6.9
	316	1	6.9		312	1	6.9
					313	1	6.9
					314	1	6.9
					315	1	6.9
					316	1	6.9

注 1 病棟名については、病院で使用している名称でよいこと。

5-1 病棟の概要

	病棟の 種 類	病棟病床数		当該病棟の 1日平均 入院患者数	入院基本料 の社会保険 届出内容	当該病棟の看護師等数	
		病棟名	床			看護職員	看護補助者
既存 病棟 の 状 況	一般		15	13	入院基本料 I	20.4	3.0

注1 病棟の種類は、一般、療養、精神、結核等の別を記入すること。

注2 病棟病床数は、個々の病棟について病床数を記入すること。

注3 病棟名については、病院等で使用している名称でよいこと。

注4 既存病棟の状況の当該病棟の1日平均入院患者数は、直近の1年間の実績を記入すること。

注5 当該病棟の看護師等数は、常勤換算後の数値を記入すること。

	病棟の 種 類	病棟病床数		当該病棟の 1日平均 入院患者数	入院基本料 の社会保険 届出内容	当該病棟の看護師等数	
		病棟名	床			看護職員	看護補助者
開設（変更）後の病棟の状況	一般		19		入院基本料 I	23.4	3.0

Ⅱ 計画の進捗状況

現在の状況

○内装詳細設計実施中

今後の予定

○2025年11月 工事着工
2026年 2月 工事完了 予定
2026年 4月 19床での運営を開始 予定

注1 用地の選定及び取得、農地転用許可、都市計画法に基づく適合証明、建築確認等の状況又は予定を具体的に記入すること。また、許可書の写し等裏付け資料を添付すること。

注2 関係機関等との調整の状況も記入すること。

V 添付書類

この様式に定めてあるもののほか、以下の書類を添付すること。

- 1 開設者等の資格に関する書類（開設者（法人の場合は理事長）及び管理者の履歴書及び医師免許証等、法人登記簿謄本）
- 2 土地・建物に係る権原を証する書類（登記簿謄本、賃貸借契約書の写し等）
- 3 建物配置図（敷地内における建物配置）
- 4 建物平面図
 - （1）構造、出入口、用途等が分かるものでなければならないこと。
 - （2）増築を予定している場合は、既存部分と明確に区分すること。
 - （3）縮尺は任意であるが、50～100分の1が望ましいこと。
 - （4）所有者が、2人以上又は所有建物と賃借建物がある場合は明確に区分すること。
- 5 職員名簿
 - （1）職員名簿は、直近の状況について別紙により、職種ごとに記入すること。

なお、本件申請に係る病院以外にも病院、診療所、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等を開設している場合は、開設するすべての施設等について作成すること。
 - （2）医師については担当科名を記入すること。
 - （3）看護職員及び看護補助者については、勤務病棟、外来に分けて記入すること。
 - （4）開設（変更）時の具体的な採用計画を作成すること。
- 6 病院付近の案内図－最寄り駅、主要道路、目標も記入すること。

履 歴 事 項 全 部 証 明 書

埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号
医療法人白秀会

会社法人等番号	0300-05-001053	
名 称	医療法人白秀会	
主たる事務所	埼玉県さいたま市前地二丁目3番11号	平成13年 5月 1日変更
	埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号	平成15年 4月 1日変更 平成15年 4月11日修正
法人成立の年月日	平成3年8月29日	
目的等	目的 診療所を経営し、科学的でかつ適正な医療を普及することを目的とし、次の診療所を開設する。 開設場所 埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号 名 称 加藤クリニック 平成20年 3月26日変更 平成20年 4月 1日登記	
役員に関する事項	埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号 理事長 加 藤 恵 利 奈	令和 3年 9月28日重任 令和 3年10月 6日登記
	埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号 理事長 加 藤 恵 利 奈	令和 5年 9月28日重任 令和 5年10月 2日登記
資産の総額	金6億5631万5625円 令和 3年 7月31日変更	令和 3年10月 6日登記
	金7億6800万7129円 令和 4年 7月31日変更	令和 4年10月 3日登記
	金8億5047万7269円 令和 5年 7月31日変更	令和 5年10月 2日登記
	金8億3943万4451円 令和 6年 7月31日変更	令和 6年 9月30日登記
登記記録に関する事項	平成元年法務省令第15号附則第3項の規定により 平成13年11月21日移記	

埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号
医療法人白秀会



これは登記簿に記録されている閉鎖されていない事項の全部であることを証明
した書面である。

令和 7年 6月 9日
さいたま地方法務局
登記官

森 田 勝 人



整理番号 九 九 九 八 〇 九 九

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

2 / 2

履歴事項全部証明書

埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号
有限会社ホワイト

会社法人等番号	0300-02-012261	
商号	有限会社ホワイト	
本店	埼玉県さいたま市前地二丁目3番11号	平成13年 5月 1日変更
	埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号	平成15年 4月 1日変更 平成15年 4月11日修正
公告をする方法	官報に掲載してする	
		平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年 5月 1日登記
会社成立の年月日	昭和62年1月26日	
目的	1. 医療費に関する保険請求事務代行 2. 医療機械リース業務 3. 給食業務 4. 広告、宣伝、パンフレット企画及び請負 5. 医療関連機器及び用品の開発並びに製作販売 6. 臨床検査の請負 7. 有価証券の売買 8. 不動産の売買、賃貸、仲介及び管理 9. ゴルフ会員権の斡旋、仲介及び売買 10. 古物売買並びにその受託販売 11. 飲食店の経営 12. 損害保険代理業 13. 自動車駐車場の経営 14. 前各号に附帯する一切の業務	
発行可能株式総数	5000株	
		平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年 5月 1日登記
発行済株式の総数 並びに種類及び数	発行済株式の総数 5000株	
		平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年 5月 1日登記

埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号
有限会社ホワイト

資本金の額	金500万円
株式の譲渡制限に関する規定	当会社の株式を譲渡により取得することについて当会社の承認を要する。当会社の株主が当会社の株式を譲渡により取得する場合においては当会社が承認したものとみなす。 平成17年法律第87号第136条の規定により平成18年5月1日登記
役員に関する事項	埼玉県さいたま市前地二丁目3番11号 取締役 加藤 永子 埼玉県さいたま市浦和区前地二丁目3番11号 取締役 加藤 永子 平成15年4月1日変更 平成15年4月11日修正
登記記録に関する事項	平成元年法務省令第15号附則第3項の規定により 平成13年11月21日移記

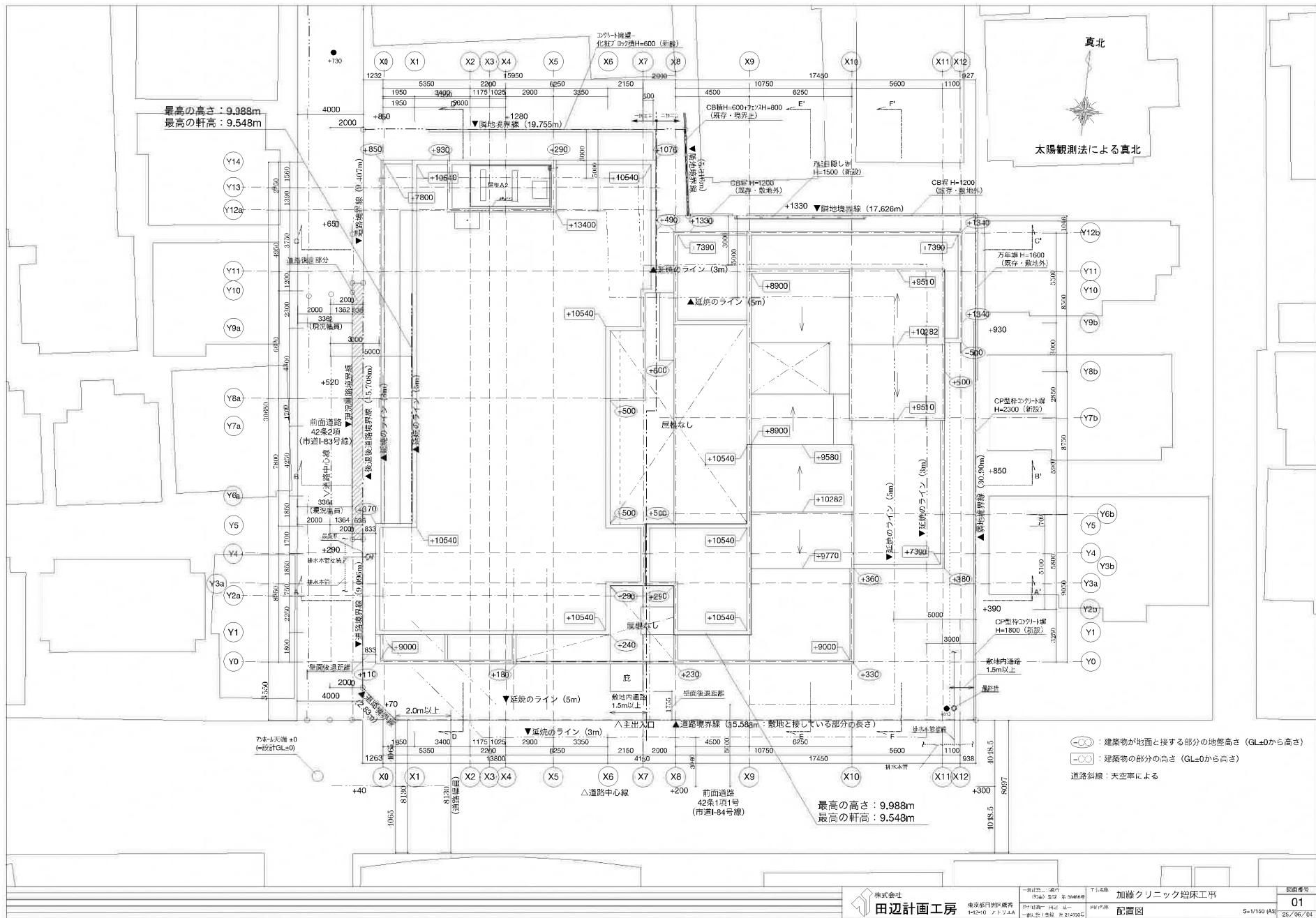


これは登記簿に記録されている閉鎖されていない事項の全部であることを証明した書面である。

令和7年6月9日
さいたま地方法務局
登記官

森田 勝人





○: 建築物が地面と接する部分の地盤高さ (GL±0から高さ)
○: 建築物の部分の向き (GL±0から高さ)
道路線: 天空率による

株式会社
田辺計画工房

一級建築士 橋内 隆二
二級建築士 橋内 隆二
建築士 橋内 隆二
建築士 橋内 隆二

下り名称
加藤クリニック増床工事
配置図

図面番号
01

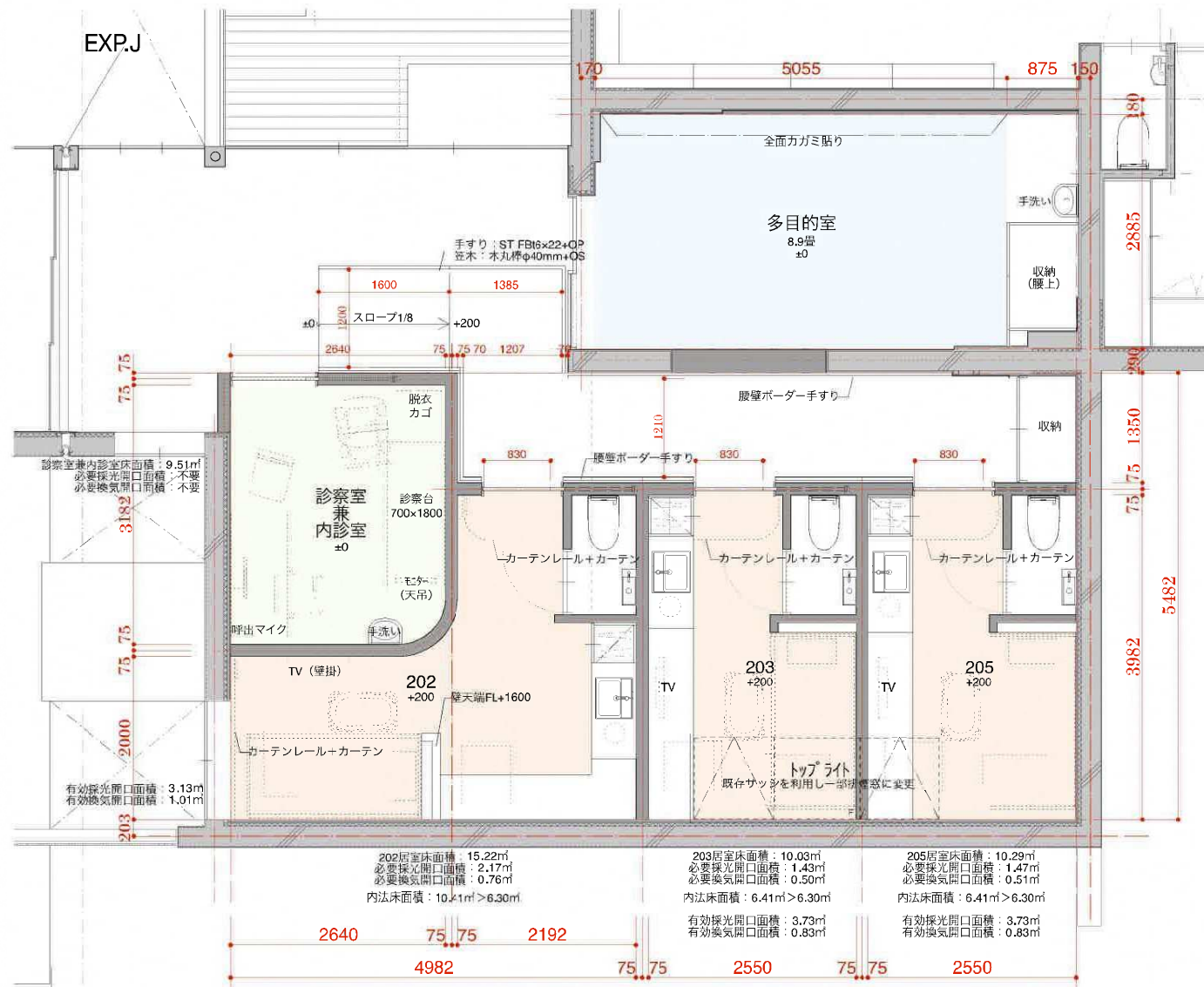
5-1/150 (A3)
25/06/04

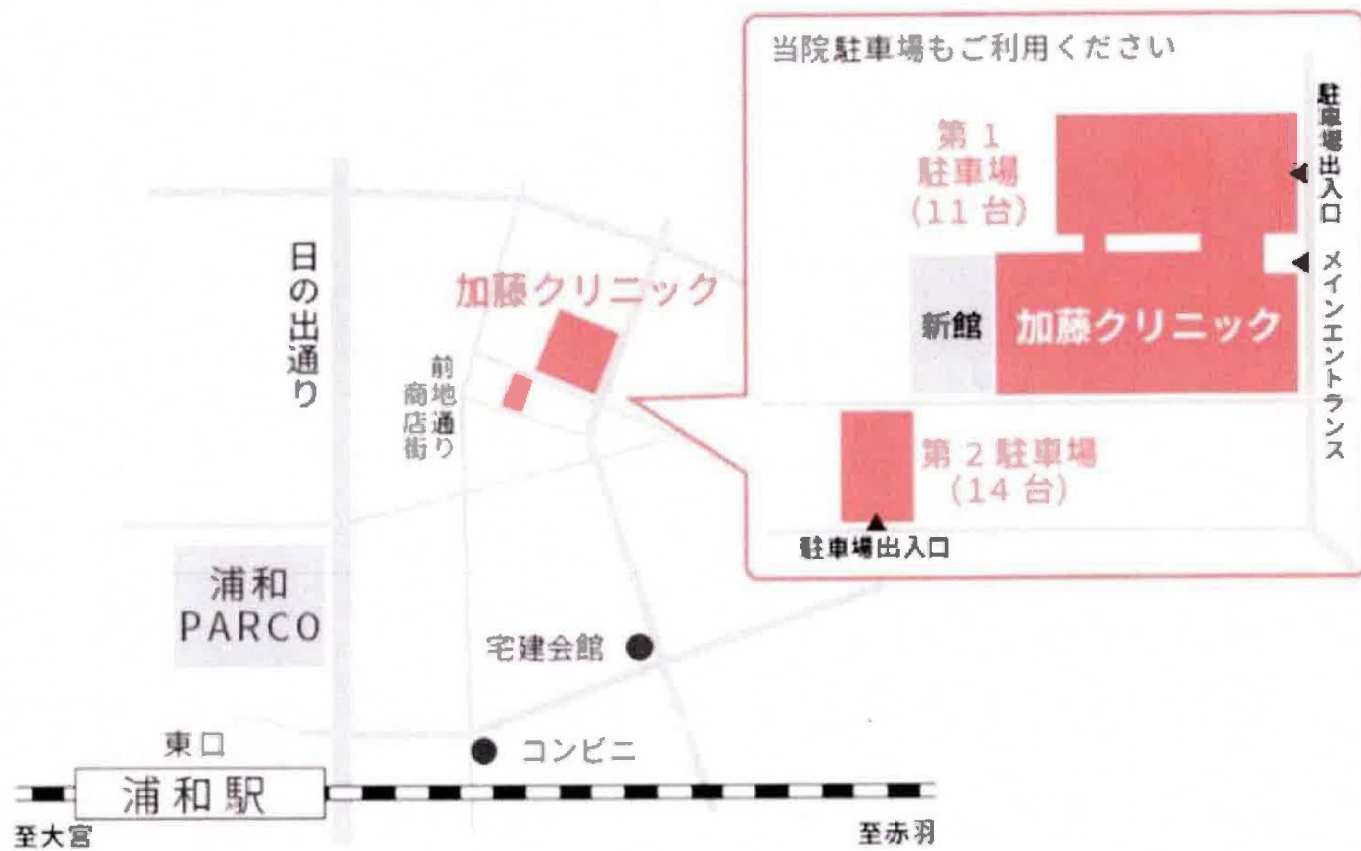
階段 (RC造)
幅 : 1200mm
蹴上 : 198mm
踏面 : 240mm
手摺の出幅 : 100mm以下

階段 (RC造)
幅 : 900mm以上
蹴上 : 200mm以下
踏面 : 240mm以上
手摺の出幅 : 100mm以下

真北

階段 (RC造)
幅 : 750mm以上
蹴上 : 220mm以下
踏面 : 210mm以上
手摺の出幅 : 100mm以下





病院・診療所整備計画の概要書

- 1 加藤クリニック さいたま市浦和区前地2-3-11
- 2 （医）白秀会 理事長 加藤 恵利奈 さいたま市浦和区前地2-3-11
- 3 病院・診療所の現状

病床数

病床機能区分	病床種別	許可病床数	稼働病床数	非稼働病床数
急性期	一般	15	15	0
計				

病床利用率（平均）

一般病床	療養病床	地域包括ケア 病床	回復期リハビリ テーション病床
84.7			

- 4 開設等の目的、必要性

分娩予約は安全上の観点から70人／月に制限しているものの、月あたり最大135人の妊娠初診患者が来院しており、毎月50～65人が当院での分娩を希望しながらも、病床不足により他院での出産を余儀なくされている状況です。これらのいわゆる「入院困難患者」は、当院の診療需要に対して病床供給が明確に不足しております。現状の病床数では柔軟な受け入れが困難であり、安全な分娩、院内感染防止、産後ケア提供のいずれにおいても、極めて高い制約を受けているのが実情です。
現行体制では、再入院や緊急対応に備え、経産婦の早期退院を促す等の運用によって病床をやりくりしている状況にあり、もはや限界に達しております。これを改善するため、病床増設について何卒ご理解とご承認を賜りますようお願い申し上げます。

- 5 開設等の計画の具体的内容

（1）整備する病床の機能・数 整備計画病床 19 床

医療機能＊	病床機能 区分	病床 種別	入院基本料 特定入院料	病床数
一般病棟	急性期	一般	入院基本料 I	19
計	—	—	—	19

＊ 回復期機能、がん医療、脳卒中医療、心血管疾患医療、救急医療、周産期医療、緩和ケア等整備する病床が担う医療機能を記載

病院・診療所整備計画申出者（医療法人白秀会）

病床数の根拠

産婦人科の特徴として入院のコントロールが出来ず、緊急で1日5～6人入院されることもあります。安全を確保した上で「入院困難者」の解消（軽減）を図るため診療所の上限病床数19床を申請させていただきます。

（2）計画敷地

	面積	取得予定時期	取得状況
取得済	1264.36㎡		所有・ <u>借地</u>
取得予定	㎡		所有・借地
計	1264.36㎡		

（3）計画建物

工事種別	新築・増築・ <u>改修</u> ・その他（ ）
改修	現在あるルアナホール（多目的室）を診察室（1室）、病床（3室3床）に改修、及び現在当直室としている部屋を病室（1床）に変更。

（4）医療従事者

職種	現在の人員（人）			確保予定の人員（人）		
	常勤	非常勤		常勤	非常勤	
		実人数	常勤換算		実人数	常勤換算
医師	2	11	3.6	0	0	0
看護師	13	9	6.3	3	0	0
その他	7	4	1.0	0	0	0
計	22	24	10.9	3	0	0

確保状況・確保策、確保スケジュール

6月中に5名の面接が確定（職員からの紹介、当院HPからの応募）。
増床前に採用をし、開設（増床）時には戦力となるようスケジュール組みをしています。

（5）スケジュール

No.	項目	計画年月	備考
1	開設（変更）許可（医療法）	令和 7 年 10 月	
2	建築（着工～竣工）	令和 7 年 11 月～令和 8 年 2 月（4 か月）	
3	使用許可（医療法）	令和 8 年 3 月	
4	開設（増床）	令和 8 年 4 月	